

また、「小規模事業者持続化補助金（創業型）」もあります（補助上限200万円、補助率 2/3）。ただし、商工会が発行する「事業支援計画書」及び特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明書の写しが必要になります。

この「小規模事業者持続化補助金」のほか、国・県・市における事業者支援の補助金は数多くありますが、いずれも事業者自身の前向きで真摯な対応が必要です。お問合せ、ご相談等は、お早めの対応をお願いします。

年末資金のご相談はお早めをお願いします！ 日本政策金融公庫「マル経融資」

「マル経融資」とは、国が 100%出資している金融機関である日本政策金融公庫から受けられる公的な融資制度です。

マル経融資の特徴は、融資の窓口は商工会で、融資元は日本政策金融公庫と役割が分かれています。小規模事業者（個人事業主や中小企業）は、商工会を通じて融資を受けられるよう日本政策金融公庫へ推薦してもらい、審査に通ると日本政策金融公庫から融資が受けられることになります。

無担保・無保証人・低利で利用できる融資制度です。

年末近くなると、相談件数も増えることが予想され、対応に時間を要する場合があります。お早目のご相談をお願いします。

【資金使途】 運転資金、設備資金

【融資限度額】 2,000万円

【返済期間】 10年以内（据置期間2年）

【利率】 3.05%（令和8年10月1日現在）

※下呂市による利子補給制度もあります。（償還開始日から12ヵ月間、利子額の全額を補助）

すでに「マル経融資」の利用がある事業所は、前貸決済の借替えも検討できます。また初めて利用を希望される事業所も、お気軽にご相談ください。まずはお電話を！

計画的な取得で実りある休暇を！ 10月は… 「年次有給休暇取得促進期間」です。

新しい働き方・休み方が始まっています。

年次有給休暇の取得は労働者の健康と生活に役立つだけでなく、労働者の心身の疲労の回復、生産性の向上など会社にとっても大きなメリットがあります。ワーク・ライフ・バランスの実現のためには、労働時間や休日数、年次有給休暇の取得状況など、労働者の健康と生活に配慮し、多様な働き方に対応したものへ改善することが重要です。厚生労働省では10月を「年次有給休暇取得促進期間」として、各企業における年次有給休暇の取得促進に向けた機運の醸成を図っています。

厚生労働省の年次有給休暇取得促進特設サイトでは、年次有給休暇を取得しやすい環境を整備するために役立つ情報を紹介しています。年次有給休暇を上手に活用し、働き方・休み方を見直してみましょう！

※詳細は、年次有給休暇取得促進特設サイトへ

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/kyuuka-sokushin/>

令和8年度 下呂市景観賞

下呂市では、下呂市のかげがえのない景観を守り育てる、下呂市

にふさわしい新たな景観を創り、次世代へと引き継いでいくことを目的に、毎年下呂市景観賞を実施しています。

【応募期間】 令和8年8月15日（土）～11月15日（日）
自薦・他薦は問いません。たくさんのご応募を！

【応募対象】

「建築物部門」 住宅、事務所店舗などの建築物

「サイン工作物部門」 看板・サイン・街路灯など

「環境デザイン部門」 人の関わりによって創り出された景観

「まちづくり活動部門」 景観を育む活動、まちづくりの活動など

【お問い合わせ】 下呂市市民生活部住宅対策課

TEL：0576-24-2222（内線 172）

下呂 Art Discovery 2026

森と温泉、街道と廃校がつくる、日本最深部の国際芸術祭「下呂 Art Discovery 2026」が、いよいよ9月11日（金）より、下呂市内3つのエリア4会場で開催されています。

国内外から多くのお客様がお越しくださいますが、おもてなしの気持ちでお迎えするとともに、会員の皆さま方におかれましてぜひトップアーティストが織りなす特別な空間を堪能していただきたいと思います。

☆会期：9月11日（金）～11月8日（日）※祝日を除く火曜日休み

☆会場：萩原商店街、南飛騨健康増進センター、
旧湯屋小学校、：下呂温泉街

☆料金：作品鑑賞パスポート 一般 2,500円／前売 2,000円
高校生以下無料 ※無料エリアもあり

将来の備え&節税 今日からおトク、未来もナットク ご存知ですか？ 小規模企業共済

国の機関である中小機構が運営する小規模企業共済制度は、小規模企業の経営者や役員、個人事業主などのための、積み立てによる退職金制度です。現在、全国で約172万人（令和8年3月）の方が加入されています。将来に備えつつ、契約者の方がさまざまなメリットを受けられる、今日からおトクな制度です。

☆ポイント1 掛金は加入後も増減可能、全額が所得控除

月々の掛金は1,000～70,000円まで500円単位で自由に設定が可能で、加入後も増額・減額できます。確定申告の際は、その全額を課税対象所得から控除できるため、高い節税効果があります。

☆ポイント2 共済金の受取りは一括・分割どちらも可能

共済金は、退職・廃業時に受け取り可能。満期や満額はありません。共済金の受け取り方は「一括」「分割」「一括と分割の併用」が可能です。一括受取りの場合は退職所得扱いに、分割受取りの場合は、公的年金等の雑所得扱いとなり、税制メリットもあります。

※20年末までの解約の場合、掛金割れとなります。

※「分割受取り」および「一括受取りと分割受取りの併用」を希望する場合は要件があります。

☆ポイント3 低金利の貸付制度を利用できる

契約者の方は、掛金の範囲内で低金利にて事業資金の貸付制度をご利用いただけます。

下呂市「下呂市の景況に関する実態調査」協力をお願い
市内事業所の皆さまの現状の確認とともに、今後の中小企業振興を図るための非常に大切な調査となります。同封のアンケートのご回答に、ぜひご協力を！